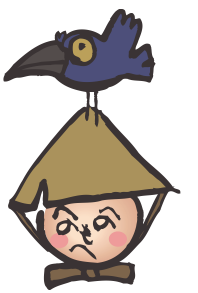


さくら新聞

社会福祉法人
清風会
特別養護
老人ホーム
東かなまち桜園
〒125-0041
東京都葛飾区
東金町
2丁目13番10号

2022年
9月1日
第87号



八月の桜園



季節は秋ですが、まだまだ暑い日が続いています。季節の変わり目で寒暖さが激しく体調も崩しやすい時期になってきています。入居者様の体調管理もおこないつつ、施設での生活も楽しんでいただく為に、フラワーアレンジメントをおこない皆様楽しく活けていました。また、9月も夏の風物詩ですが花火を行いたいと思います。(平田)



主任の眼

今回のユニットケアのお話は、生きていく上で誰もが一生お世話になる場所、トイレのお話です。

私は災害対策担当もしていますが、災害時にまず確保しなくてはならないものはトイレだと言われる程大事な場所、しかしあまりに生活に不可欠過ぎて大切さを忘れてしまう場所でもあります。

桜園では全居室にトイレがあり、入居者様は自室のトイレを「自分のトイレ」と認識します。私も最初はこの事にあまり注意を向けていなかったのですが、長く桜園で働くにつれ「自分の部屋に自分だけのトイレがある」事がどれだけ大切な事なのか、入居者様に気づかせて貰えました。

トイレはまず落ち着ける空間でなくてはならず、人間の生活で一番プライバシーが確保されなくてははいけません。なおかつ数時間に一度は必ず行かなくてはならないので、行きたいときに順番待ちをせず急がされもせず自分だけが使える、トイレにいる時には安心して寛げる事。その条件を満たそうとすると「全居室にトイレ」というユニットケアの考え方になります。されどトイレ、のお話でした。(山田)

スタッフ紹介

今回は看護職員として勤務している國分眞美職員の紹介です。



- 仕事のモチベーションになっっていることは？
- **孫を育てているので孫の成長。**
- ※ お孫さんは一六歳の高校生の男子の子のことです。
- 仕事の疲れを癒すのは？
- **甘い物を食べる事(ケーキ)**
- ※ 自分へのご褒美でいいですよ。おススメのケーキ屋さんやケーキ教えてください。
- とっておきのリラククス方法は？
- **睡眠をとる事**
- 疲れもとれる最高のリラククス方法ですね。
- お休みの日は何をしていますか？
- **自宅でテレビを観る**
- ※ お笑い番組をよく観るとのことです。
- マイブームはありますか？
- **アニメを観ること(スパイファミリー)**
- ※ 第二クールが始まる十月一日の再開が待ち遠しいですね。
- 好きな食べ物や飲み物を教えてください
- **お寿司。軟骨のからあげ**
- ※ 軟骨のからあげおいしいですよ。是非美味しいからあげ屋さんやお寿司屋詳しく教えてください。
- ※ ありがとうございます。(田尻・大山)



先月のご馳走



【沖縄県郷土料理】
クファアジューシ
ー・ソーミンタシヤ
ー・ニンジンシリシ
リ・アーサー汁。沖
縄県の炒め物の調
理法で「タシヤー」
「チャンブルー」が
あり、炒めた豆腐が
入る物を「チャンプ
ルー」と言うそうで
す。今回はアーサー
汁はあおさのりの
香が楽しめました。
(管理栄養士・日下)

ケアマネ便利

残暑お見舞い申し上げます。九月に入っても蒸し暑い日が続きます。台風の影響もあって急に激しい雨がふるなど天候も落ち着きませんが、熱中症には十分注意していきたいと思えます。又、感染症対策についても「適切なマスク着用」「密閉密集密接を避ける。」「丁寧な手洗いをこころがける。」に努めてまいります。

さて、九月一日は「防災の日」です。これを受けて九月一日から一週間は「防災週間」とされ、この期間中には各地域で防災関連の行事が行われます。桜園でも定期的に「消防訓練」を行い、災害についての認識を深めて対処する心構えを確認しています。

(介護支援専門員・滝澤)

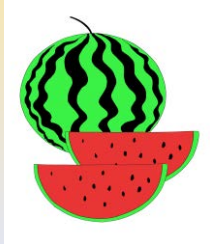
納涼祭

八月一日と三日、園内の回廊にて感染対策をおこなったうえ納涼祭が開催されました。



夏祭りにふさわしい音楽を流しながら、輪投げや玉入れ、射的など入居者様と職員が一緒に童心にかえって楽しい時間を過ごしました。

(斉藤)



相談員より

現在桜園では、特養入所とショートステイ利用の相談や問い合わせを、今も随時受け付けています。

ショートステイの新規利用の場合も出来る限りご自宅を訪問し、ご本人との顔合わせや状態確認を行うようにしています。

訪問すると家族の高齢化や生活環境の変化も進んでおり、福祉サービスの内容一つをとっても利用ニーズの複雑さを感じます。

それでも住み慣れたご自宅から出たくないという意向を利用者ご本人から聞くケースも少なくありません。

生活スタイルの多様性も感じるため、受け入れる側もそのニーズに合わせた柔軟な対応を取っていく必要があると思えます。

(相談員・三觜)

機能訓練指導員より

八月二十六日、各ユニットの食堂でフラワーアレンジメントを行いました。今月はユリ、リンドウ、キク、カーネーションなどのお花を花屋さんが用意してくれました。普段は自発的な動きがあまりみられない方も、作業を促すと次第に自ら手を動かし始め、一生懸命、お花を活けていました。花の名前も答えることができ、フラワーアレンジメントの作業を通して、その方の持っている能力を引き出すことが出来ました。



活けたユリが開くことを楽しみにしている方もいらつしやり、生花が入居者様の生活に新しい刺激を与えてくれました。

(機能訓練指導員・伊藤)

編集後記

納涼祭も無事終わり少しづつ日が短くなることを実感するようになりました。9月は敬老会があり古希(七十歳)・喜寿(七十七歳)・傘寿(八十歳)・米寿(八十八歳)・卒寿(九十歳)・白寿(九十九歳)・紀寿(百歳)・百歳以上の方を毎年お祝いしています。桜園ではまだ該当される入居者様はいませんが茶寿(百八歳)・皇寿(百十一歳)と言った長寿のお祝いがあるようです。コロナ流行前は保育園児にも入居者様の前で御祝いの歌や踊りを披露してもらっていました。今年も残念ながら園児との交流は出来ていませんがレクリエーション委員会のメンバーが敬老会の準備・運営に向けて頑張っています。この委員会は、敬老会以外では8月に実施した納涼祭、来年3月実施予定の周年行事(来年は十周年の節目の年です。)の企画・運営を担っています。ユニット内では各々で個別レクリエーション(出前レク等)を実施しています。3階の赤ユニットではおやつにマクドナルドのアップルパイとポテト、マックスエイクを提供する企画を検討しています。(田尻)

